



美容専門学校生の 美容業界に対する意識調査 報告書

2017年1月19日

（株）リクルートライフスタイル
ホットペッパービューティアカデミー

＜調査概要＞	P 3
＜調査結果サマリー＞	P 5
Ⅰ．美容専門学校への進学に対する意識	P 7
Ⅱ．美容専門学校生の就職活動状況	P 17
Ⅲ．美容関連職業従事者としての未来像	P 21



調査概要

調査課題	美容専門学校生の美容業界を選択した理由や就職への意識、現状課題に感じられている点があればそれがなにかを把握したい
調査手法	各美容専門学校の授業の中で調査票を配布、その場で回答
調査エリア	全国
回収数	美容専門学校生（北海道・宮城・栃木・東京・新潟・大阪・京都・福岡）から 合計：1,250人
対象者条件	美容専門学校に通っている専門学校生
実査期間	2016年12月5日（月）～2016年12月22日（木）
調査実施機関	株式会社インテージ



調査結果サマリー

Part	タイトル	概要
I :	美容専門学校への進学に対する意識	美容専門学校に進学しようと思ったきっかけや、学校選定時の重視点といった、進学時の意識について掲載。
II :	美容専門学校生の就職活動状況	就職活動状況や、就職先に求める点など、専門学校生の就職活動状況を掲載。
III :	美容関連職業従事者としての未来像	働きたいと思うサロンの要素や、美容関連職業従事者として将来どのような像を描いているのかを掲載。



I : 美容専門学校への 進学に対する意識

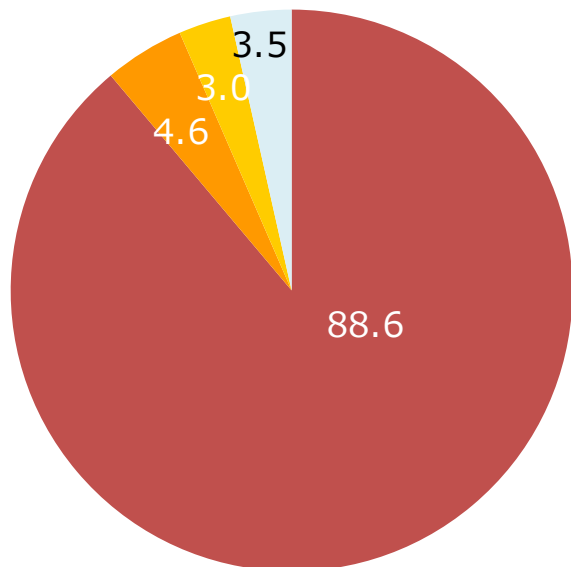
A 美容専門学校を進路として選択した理由は？

美容専門学校を進路として選択した理由は「将来は美容関連の職業に就きたいと思っていたため」が最も高い。興味をもったきっかけは“元々オシャレが好き”“あこがれの人”や“身近な人”の存在が影響をしている様子。

【美容専門学校を進路として選択したきっかけ】（Q8）

※チャート集P34

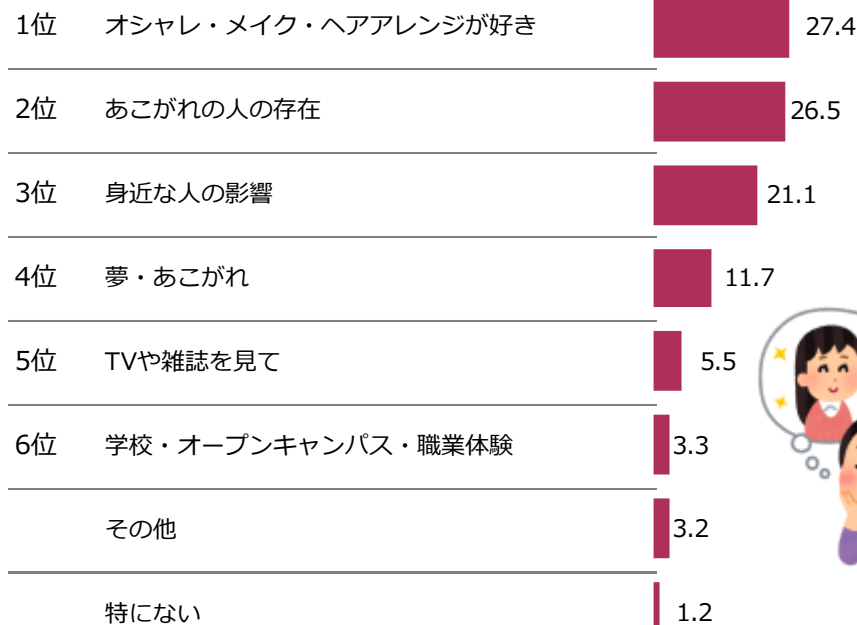
- 将来は美容関連の職業に就きたいと思っていたため
- 周囲に勧められたため
- 他の進路を志望していたが、その進路に進めなかったため
- その他



質問文：現在の美容専門学校に入る前、進路として、美容専門学校を選んだきっかけをお聞かせください。（SA）

【美容関連に興味をもったきっかけ】（Q9）

※チャート集P 36



※自由回答内容をコーディング処理して集計

※無回答者はベースから除外

質問文：「美容専門学校」に進学するに至った、美容関連に興味を持ったきっかけをお聞かせください。小さいころまで記憶をさかのぼっていただいてもかまいませんので、なるべく具体的に記載くださいますようお願いいたします。（FA）

A 専門学校選定時に重視している点は？

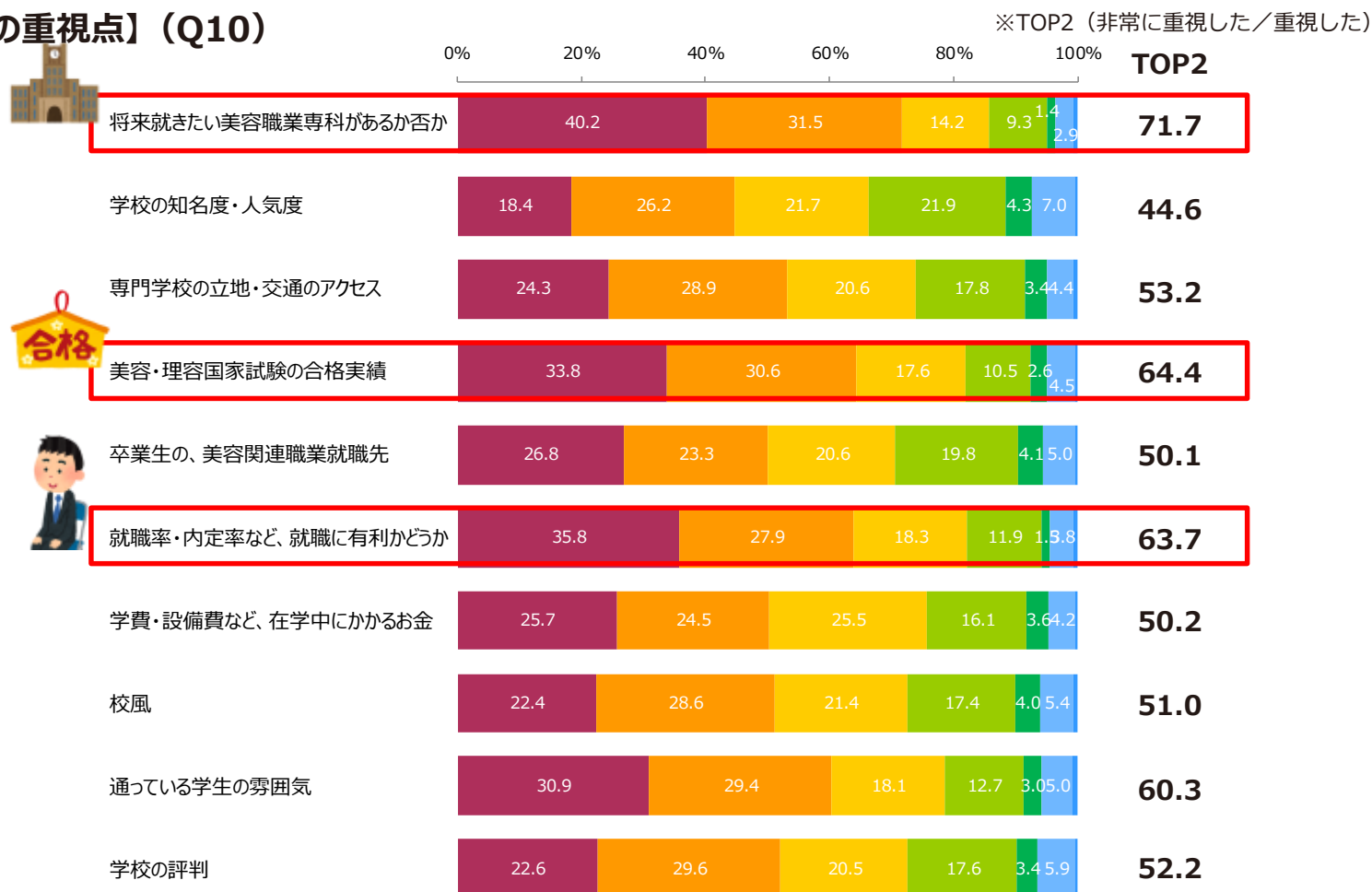
専門学校選定時重視点としては「将来就きたい美容職業専科があるか否か」が最も高い。次いで「美容・理容国家試験の合格実績」「就職率・内定率など、就職に有利かどうか」が高く、専門学校卒業後のことを見越して選定をしている様子。

【専門学校選定時の重視点】(Q10)

※チャート集P37

- 非常に重視した
- 重視した
- やや重視した
- あまり重視しなかった
- 重視しなかった
- 全く重視しなかった
- 不明

質問文：あなたが、美容専門学校を選ぶときに、下記のことについて、それぞれの程度重視しましたか。
(SA)

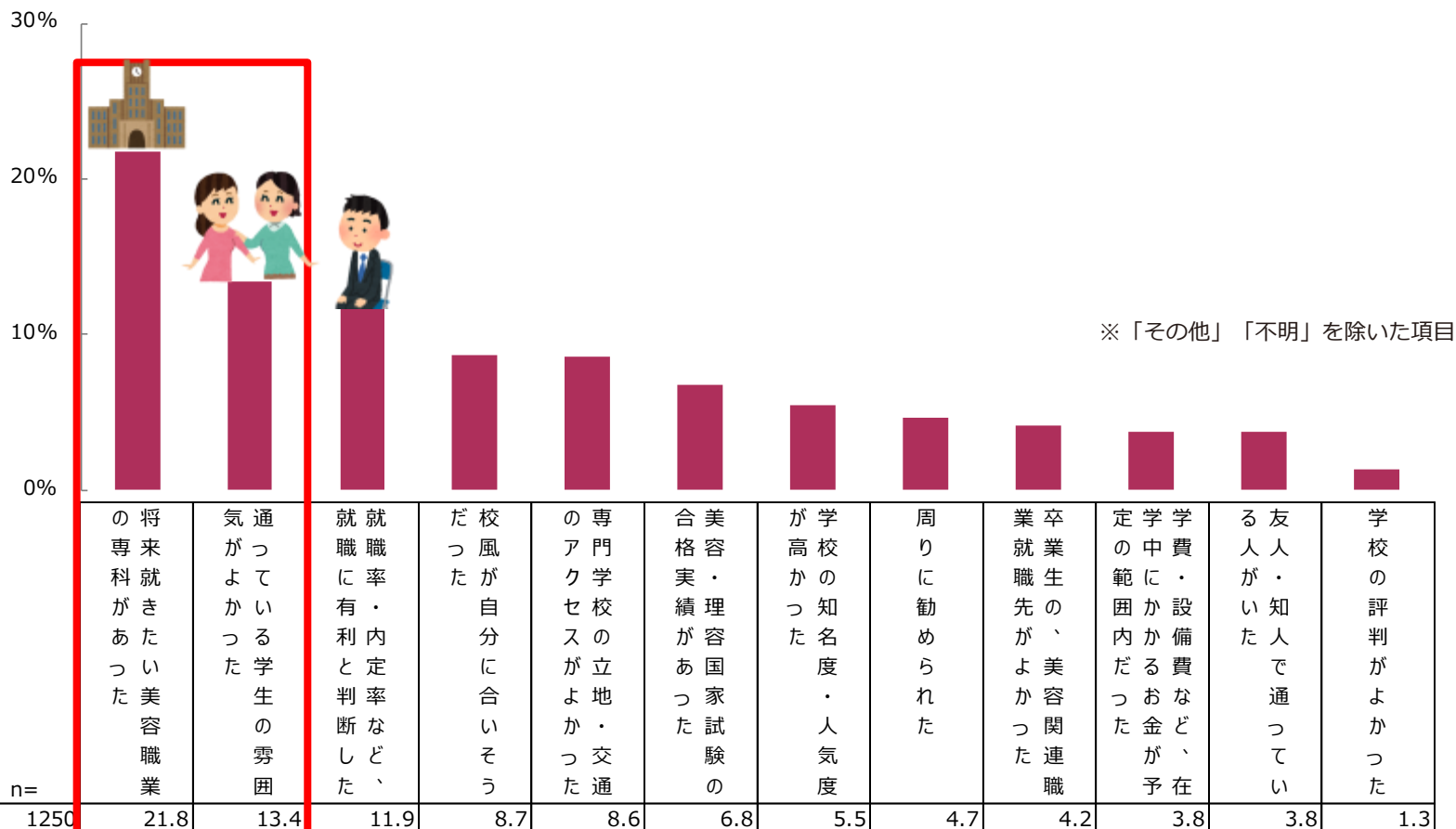


A 専門学校選定の決め手は？

「将来就きたい美容職業の専科があった」が学校選定時の決め手として最も高いが、
「通っている学生の雰囲気よかった」が次いで高く、
最終の決め手としては“専門学校内の雰囲気”も関わっている。

【専門学校選定時の決め手】(Q11) ※チャート集P59

質問文：最終的に、現在通っている専門学校に決定した決め手として、
もっともあてはまることをお聞かせください。(SA)

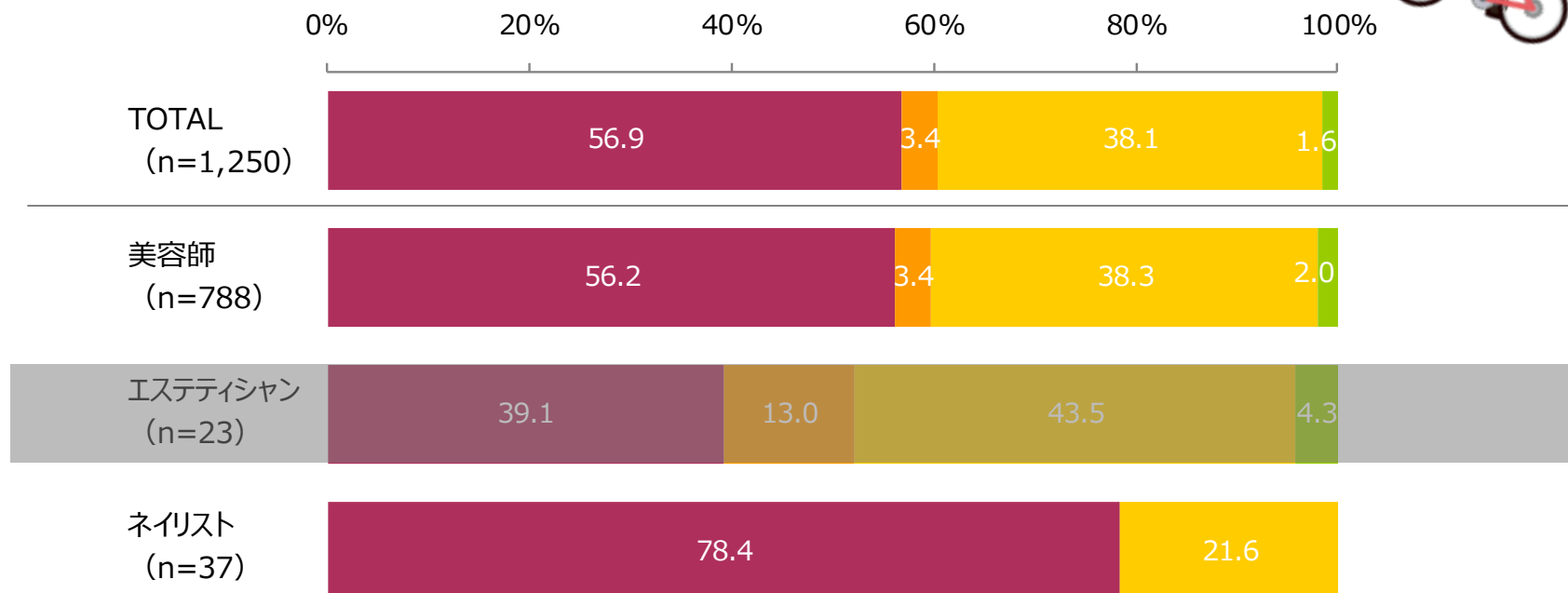


A 現在通っている専門学校の地域は？

現在も地元に住んでいる人は6割程度。

【通っている専門学校地域】(Q12) ※チャート集P80

- 現在も地元に住んでおり、片道2時間以内で専門学校に通っている
- 現在も地元に住んでおり、片道2時間以上で専門学校に通っている
- 現在は地元以外に住んでおり、そこから専門学校に通っている
- 不明



質問文：あなたは現在地元の専門学校に通っていますか。※ここでいう「地元」とは、高校卒業時点で住んでいた地域、のことを指します。(SA)

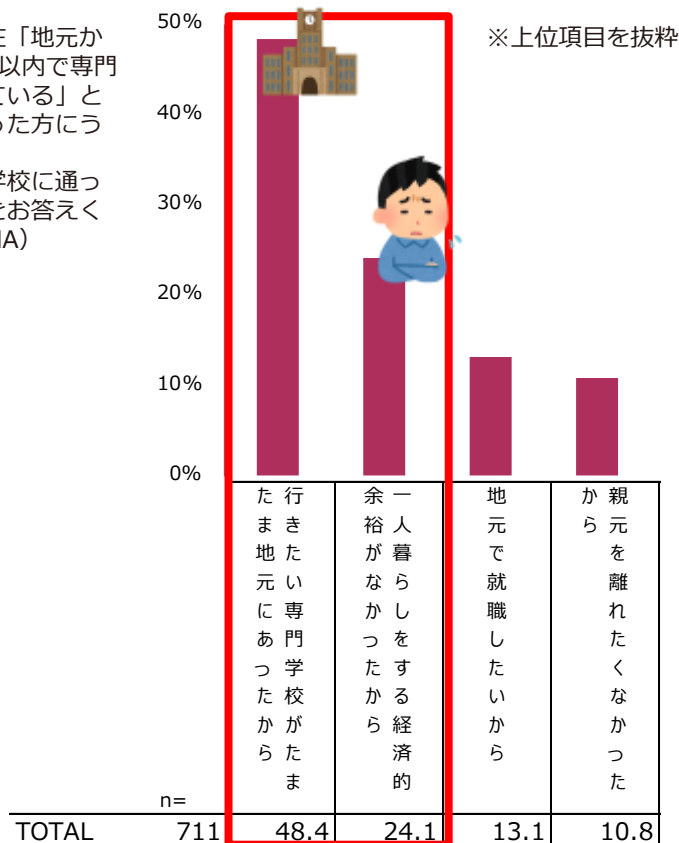
A 専門学校立地地域によるハードルの有無は？

通っている専門学校が地元内外関わらずその学校に通っている理由としては、「行きたい専門学校が地元／地元以外にあったから」が最も高い。経済面や物理的な問題も一定数存在しているが、最終的にはその学校に通いたいかという意思が進学に影響している様子。

【地元の専門学校に通っている理由】(Q13)

※チャート集P81

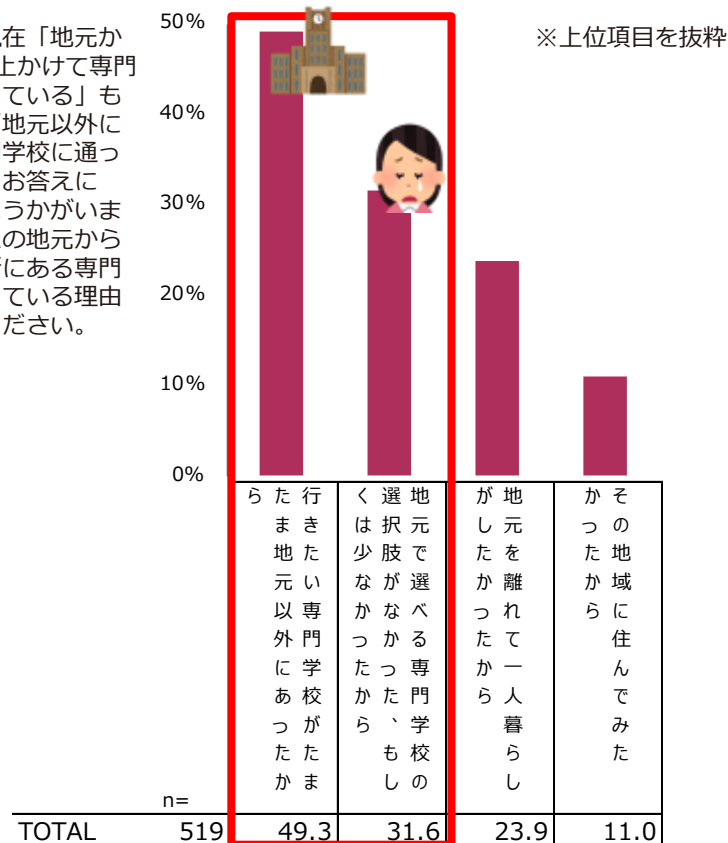
質問文：現在「地元から片道2時間以内で専門学校に通っている」とお答えになった方にうかがいます。地元の専門学校に通っている理由をお答えください。(MA)



【地元の専門学校には通っていない理由】(Q14)

※チャート集P82

質問文：現在「地元から2時間以上かけて専門学校に通っている」もしくは、「地元以外に住んで専門学校に通っている」とお答えになった方にうかがいます。あなたの地元から離れた場所にある専門学校に通っている理由をお答えください。(MA)



A 美容専門学校に進学したことに対する満足度は？

美容専門学校に進んだことに対しては約9割が満足しており、
進学時点では特に大きなネガティブ要素はない様子。

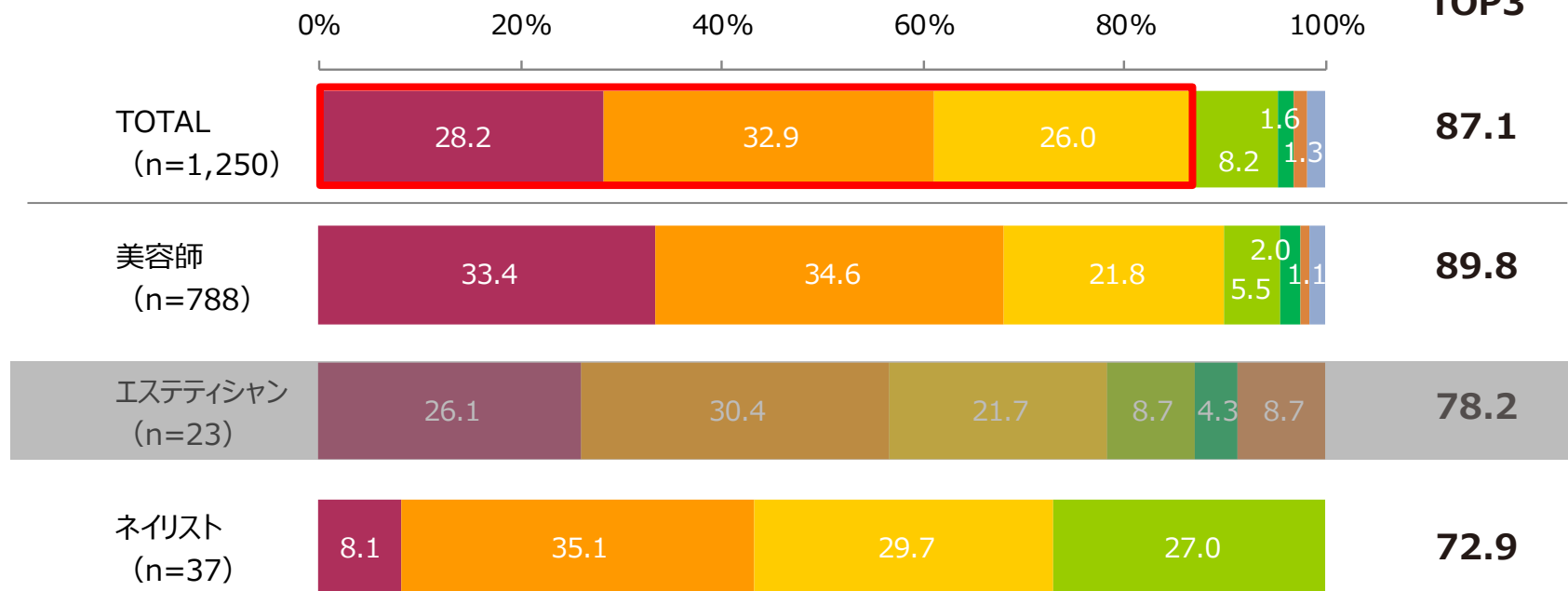
【美容専門学校進学に対する満足度】(Q32)

※チャート集P83

■ とても満足している ■ 満足している ■ まあ満足している ■ あまり満足していない
■ 満足していない ■ まったく満足していない ■ 不明



TOP3



※TOP3（とても満足している／満足している／まあ満足している）

質問文：あなたは、美容専門学校に進学したことに対して、どのくらい満足していますか。（SA）

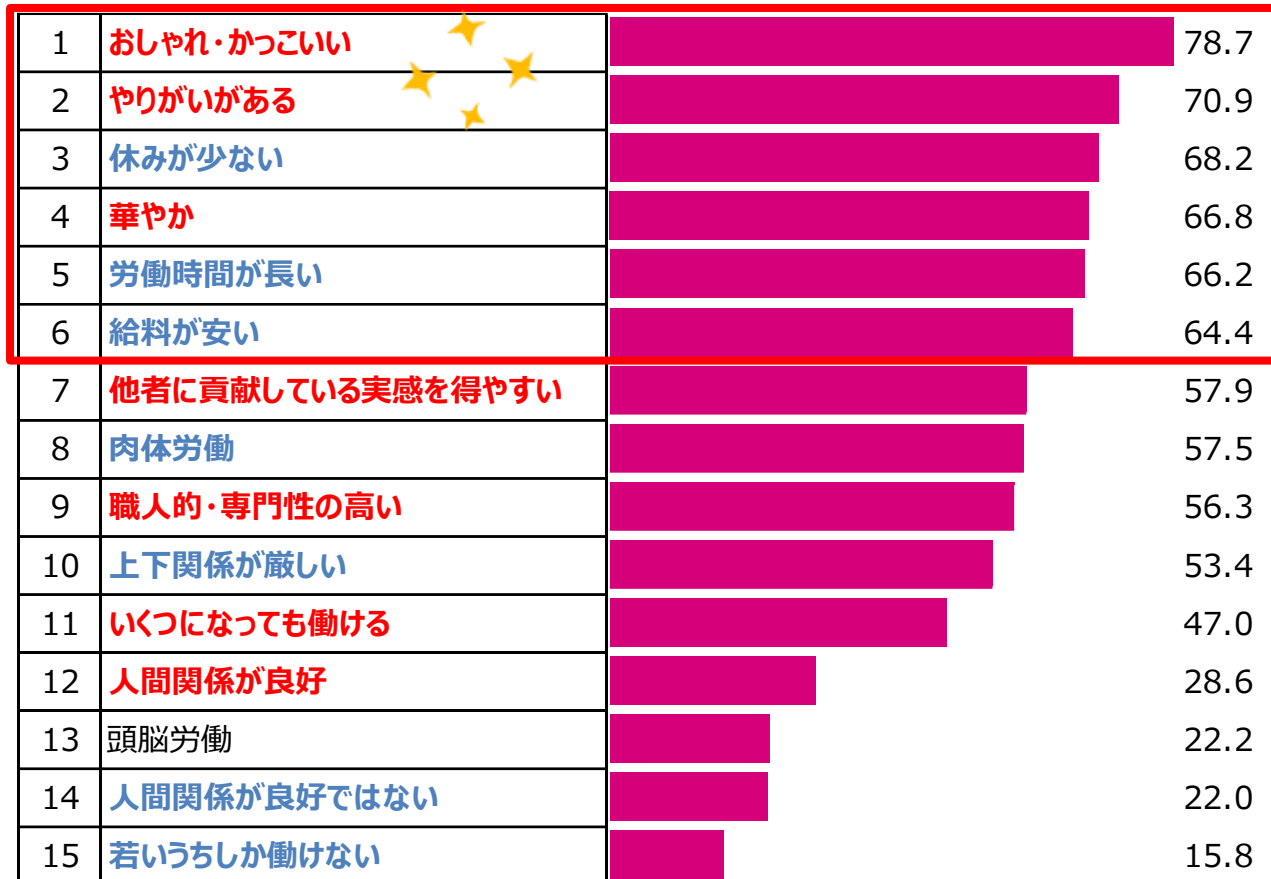
A 専門学校生の現在の美容師のイメージは？

美容師に対するイメージTOP3は「おしゃれ・カッコいい」「やりがいがある」「休みが少ない」。上位5つのイメージの中には労働環境に対する厳しいイメージも含まれている。

【美容業界イメージ（美容師）】（Q37） ※チャート集P85

(%) n=1,250

質問文：美容・理容関連の仕事に対して、現在あなたが持っているイメージとしてあてはまるものをすべてお答えください。（MA）

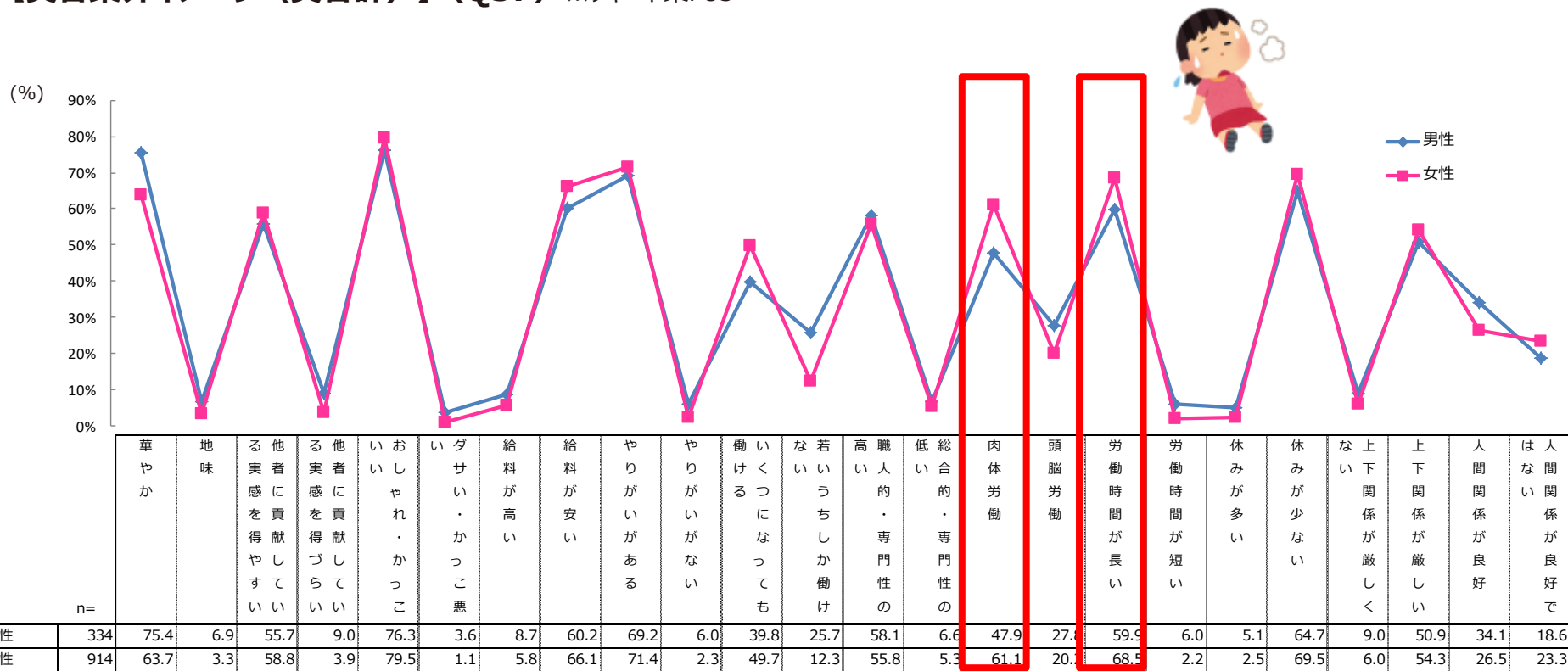


※上位項目を抜粋

A 男女で美容師のイメージに違いはある？

美容師に対するイメージを男女で比較すると、女性の方が「肉体労働」「労働時間が長い」といったイメージが高く、“重労働”といった厳しい職業イメージがもたれている様子。

【美容業界イメージ（美容師）】（Q37） ※チャート集P85



※「その他」「不明」を除いた項目

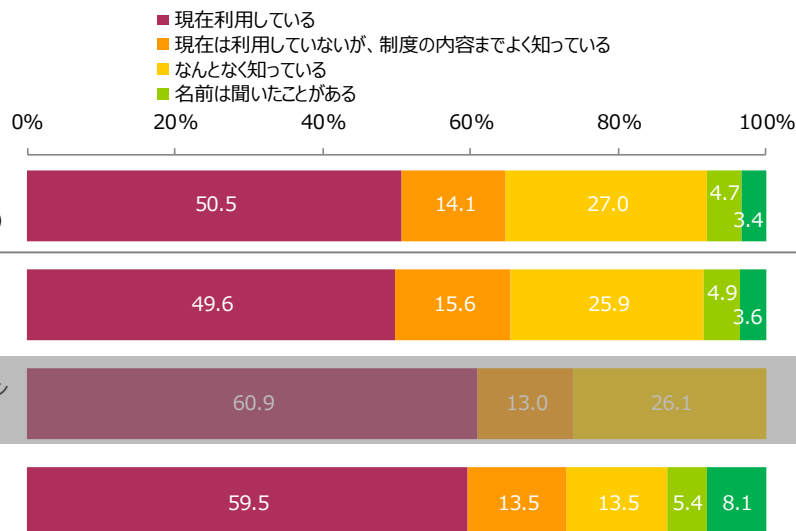
質問文：美容・理容関連の仕事に対して、現在あなたが持っているイメージとしてあてはまるものをすべてお答えください。（MA）

A 奨学金制度利用状況は？

全体の半数程度は奨学金を利用して美容専門学校に進学している。利用している奨学金の種類としては「返済の必要があるが、指定の就職先などはない」が最も多い。

【奨学金制度認知有無】（Q19_1）

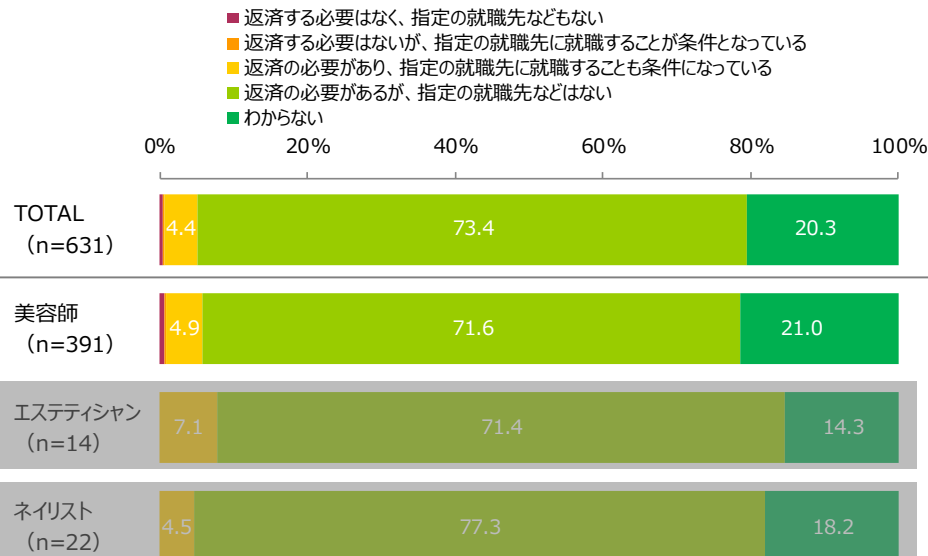
※チャート集P88



質問文：あなたは奨学金制度をご存知ですか。（SA）

【利用している奨学金制度種類】（Q19_2）

※チャート集P89



質問文：奨学金制度を「現在利用している」とお答えになった方（(1)で「1」を選択された方）にうかがいます。現在利用している奨学金制度は下記のうちどれにあてはまりますか。最も近いものをお答えください。（SA）



Ⅱ：美容専門学校生の 就職活動状況

A 美容専門学校卒業後の進路確定状況は？

今年卒業予定者の進路確定率は約73%、卒業予定者のうち昼間課程2年生の進路確定率は約77%。確定した就職予定先としては「美容師」が最も多い。

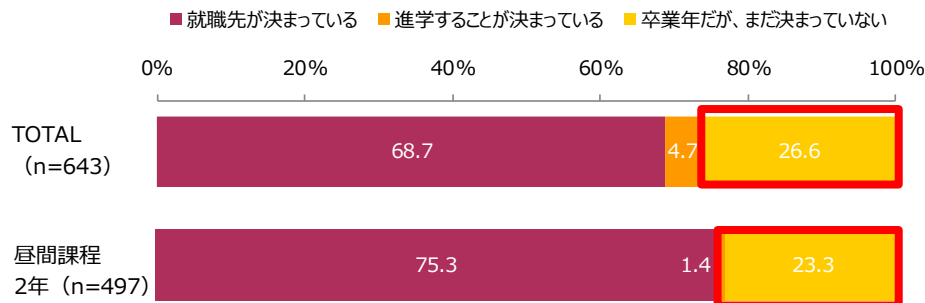
一方、卒業予定者の約4分の1は現時点で今後の進路が確定していない状況。

【就職先・進学先確定有無】(Q21)

※チャート集P98



※卒業予定者ベース



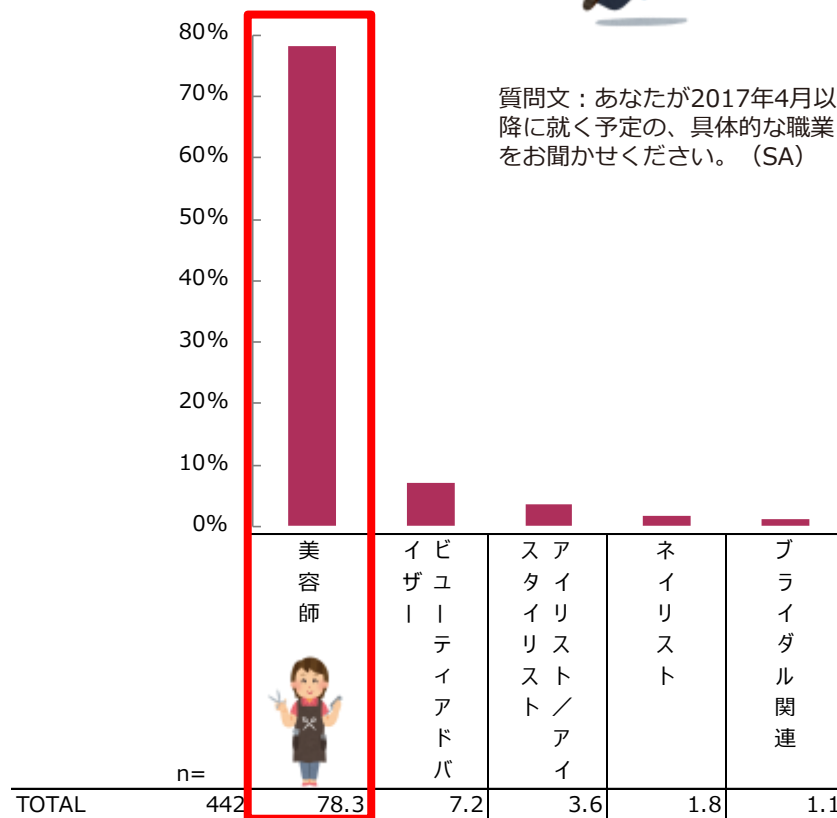
質問文：今、2017年4月以降の進路（就職先、進学先）は決まっていますか。
(SA)

【確定している就職予定先】(Q25)

※チャート集P100



質問文：あなたが2017年4月以降に就く予定の、具体的な職業をお聞かせください。(SA)



※上位項目を抜粋

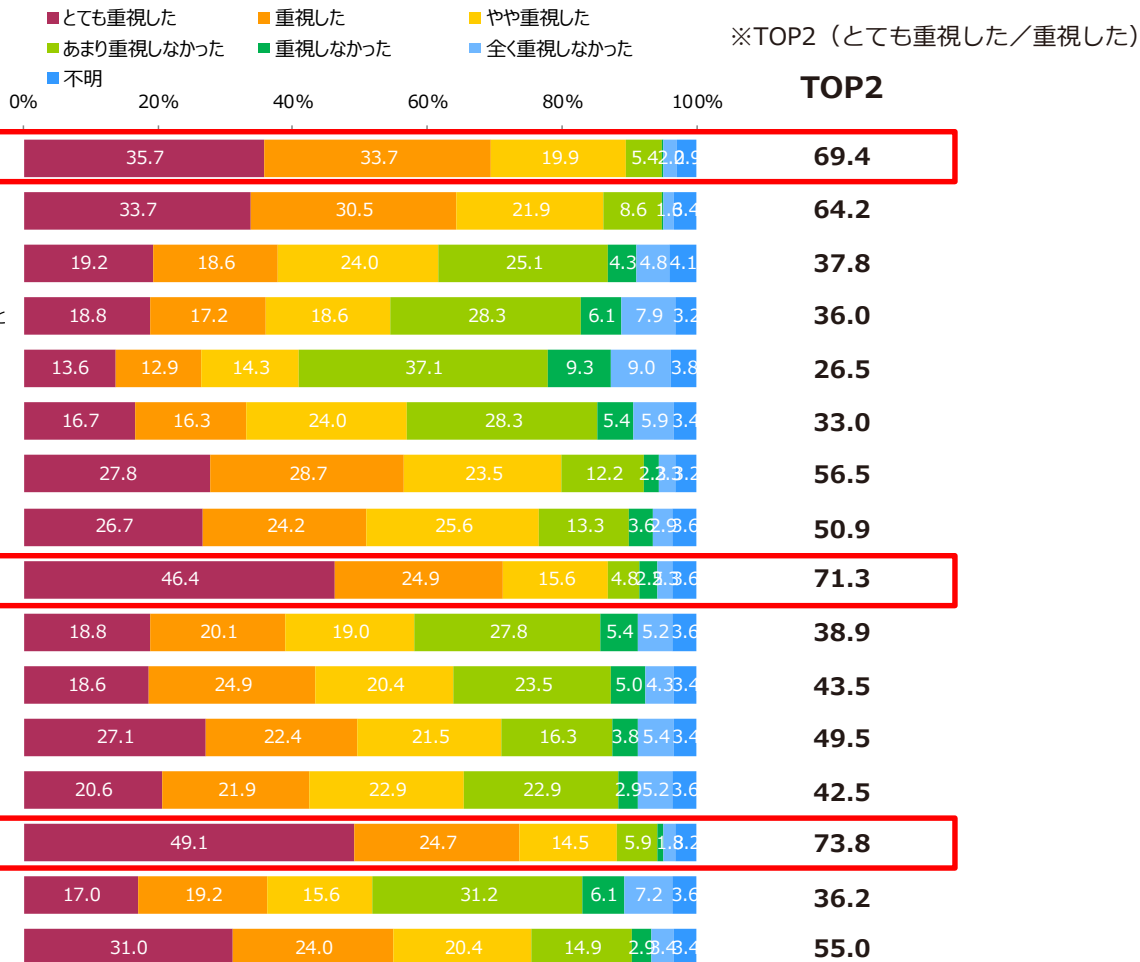
A 就職先決定時の重視点は？

就職先決定時重視した点としては「人間関係が良好そうであること」が最も高く、「福利厚生が充実していること」「経営が安定していること」が続く。

【就職決定時の重視点】(Q30)

※チャート集P106

質問文：決まっている就職先に、最終的に決めるにあたり、以下のことについて、どのくらい重視しましたか。(SA)



A 確定した就職先の探し方は？

就職先探しは「学校の求人情報」「学校の講師・先生のコネクション」を利用している人が多く、専門学校からの情報を積極的に活用している。

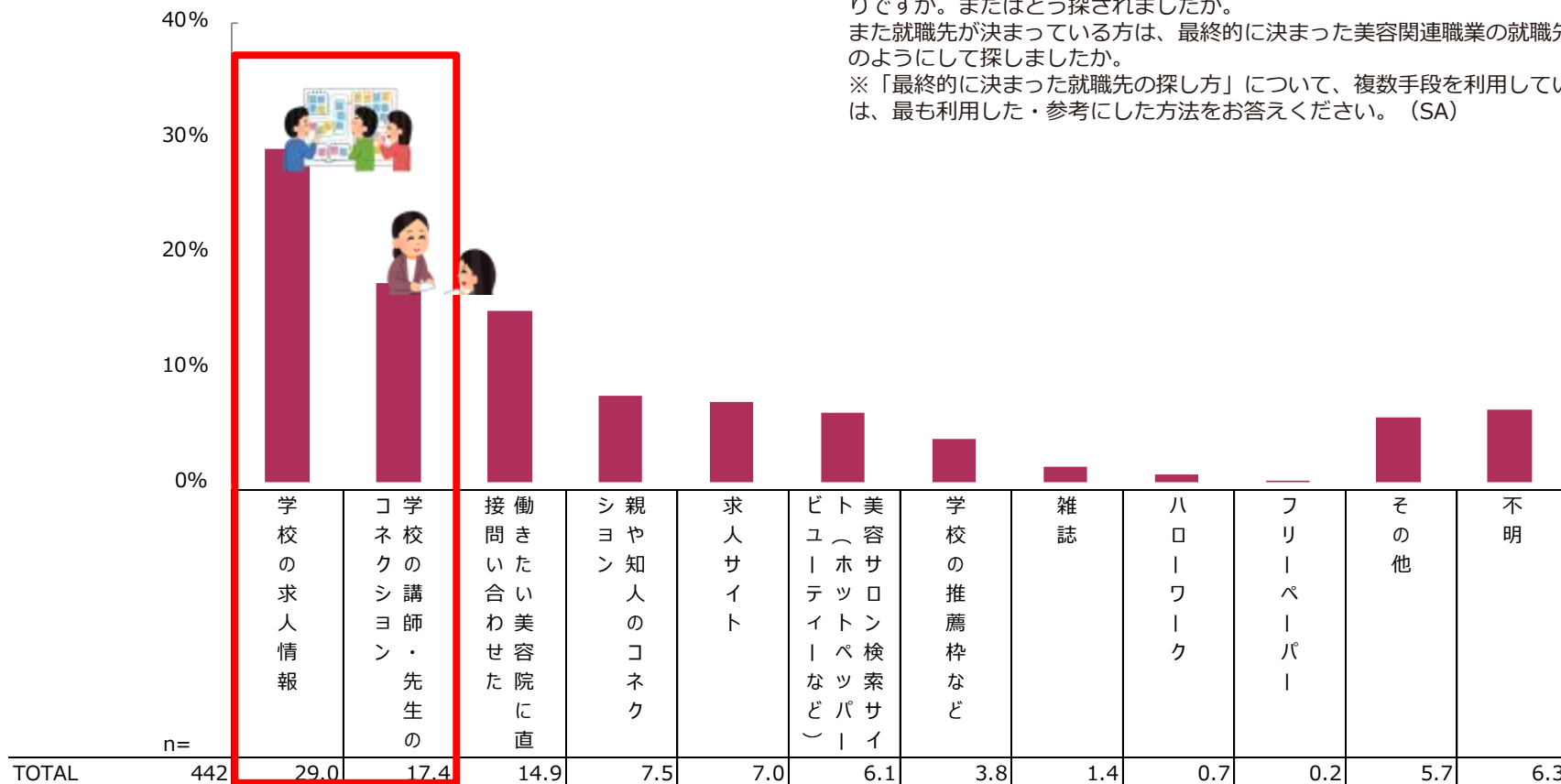
【確定した就職先の探し方】（Q27_2）

※チャート集P142

質問文：あなたは美容関連業の就職先を探すにあたり、どうやって探すおつもりですか。またはどう探されましたか。

また就職先が決まっている方は、最終的に決まった美容関連職業の就職先をどのようにして探しましたか。

※「最終的に決まった就職先の探し方」について、複数手段を利用していた方は、最も利用した・参考にした方法をお答えください。（SA）



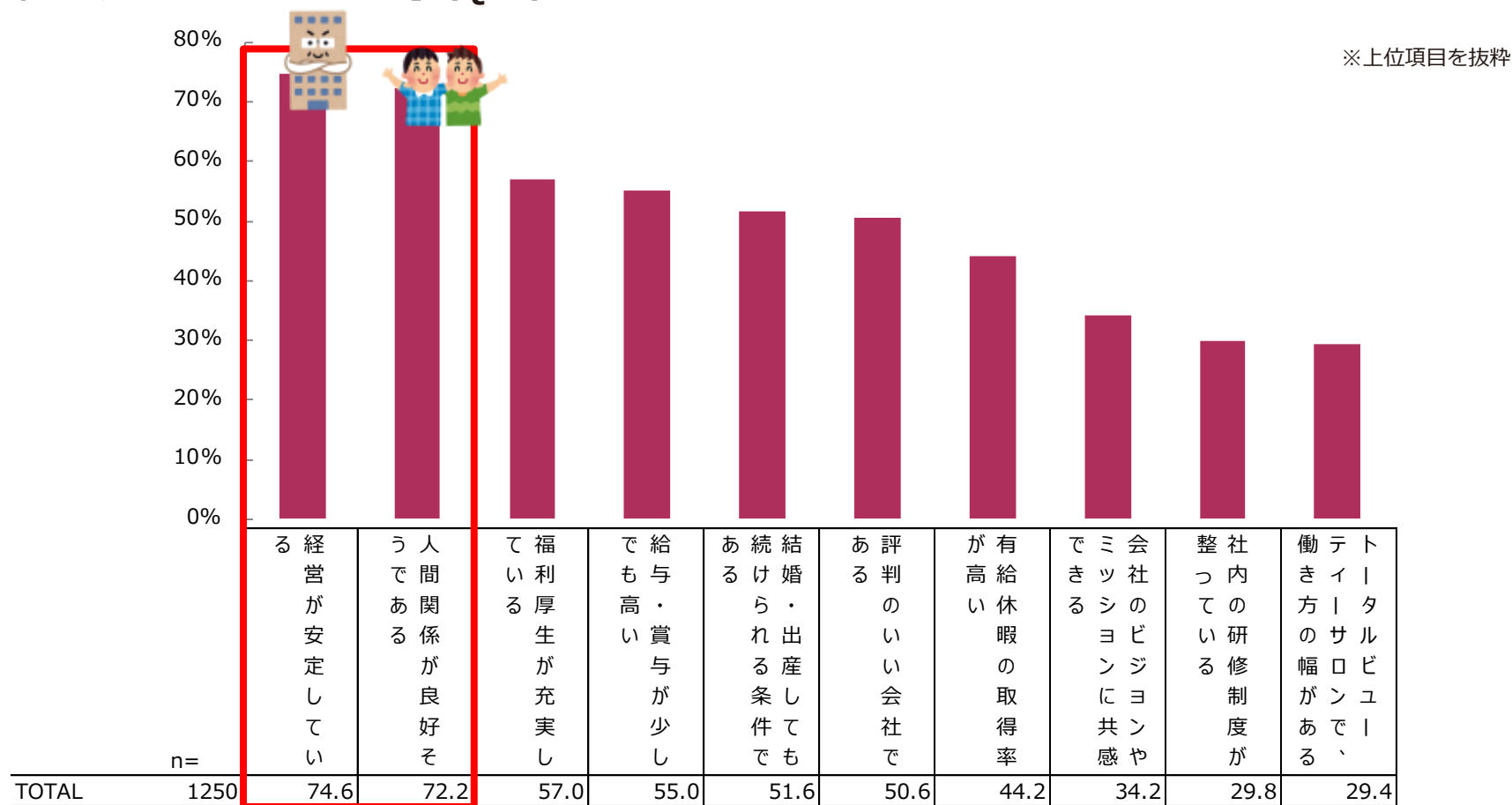


Ⅲ：美容関連職業従事者 としての未来像

A 将来働きたいと思うサロンの要素は？

将来働きたいと思うサロン要素の上位は「経営が安定している」「人間関係が良好そうである」。“安定性”と“職場の人間関係”が重要な要素となっている。

【将来働きたいと思うサロンの要素】(Q38) ※チャート集P164



質問文：あなたが将来、働きたいと思うような、サロンの要素として、あてはまるものをお聞かせください。(MA)

A 男女で将来働きたいサロンの要素に違いはある？

男女で働きたいサロン要素に違いがあるかを比較すると、“サロンの知名度”に関する要素は男性の方が高く、結婚・出産しても続けられるといった“職場環境の充実”に関する要素は女性の方が高い。

【将来働きたいと思うサロンの要素】(Q38) ※チャート集P164

※「その他」「不明」を除いた項目

質問文：あなたが将来、働きたいと思うような、サロンの要素として、あてはまるものをお聞かせください。
(MA)



※今回調査においては、2サンプルは性別不明

A 将来働きたいと思うサロンの要素に変化は生じている？

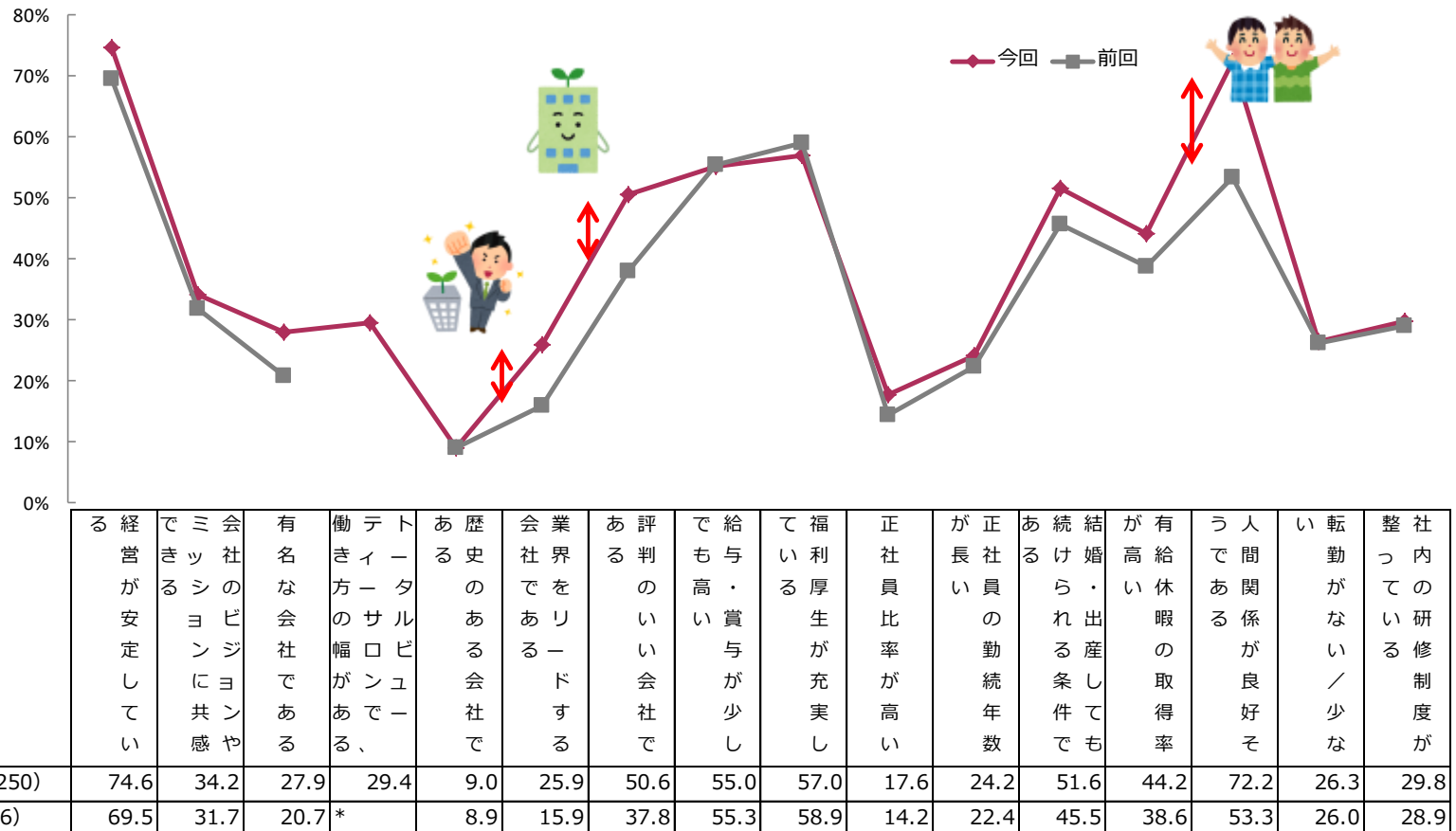
前回調査時と比較してみると「人間関係が良好そうである」「評判のいい会社である」「業界をリードする会社である」の差分が大きい。

“職場の人間関係”や“サロンの知名度”に関する要素が今回調査の方が高い結果。

【将来働きたいと思うサロンの要素】(Q38) ※チャート集P164、165

※「その他」「不明」を除いた項目

質問文：あなたが将来、働きたいと思うような、サロンの要素として、あてはまるものをお聞かせください。
(MA)



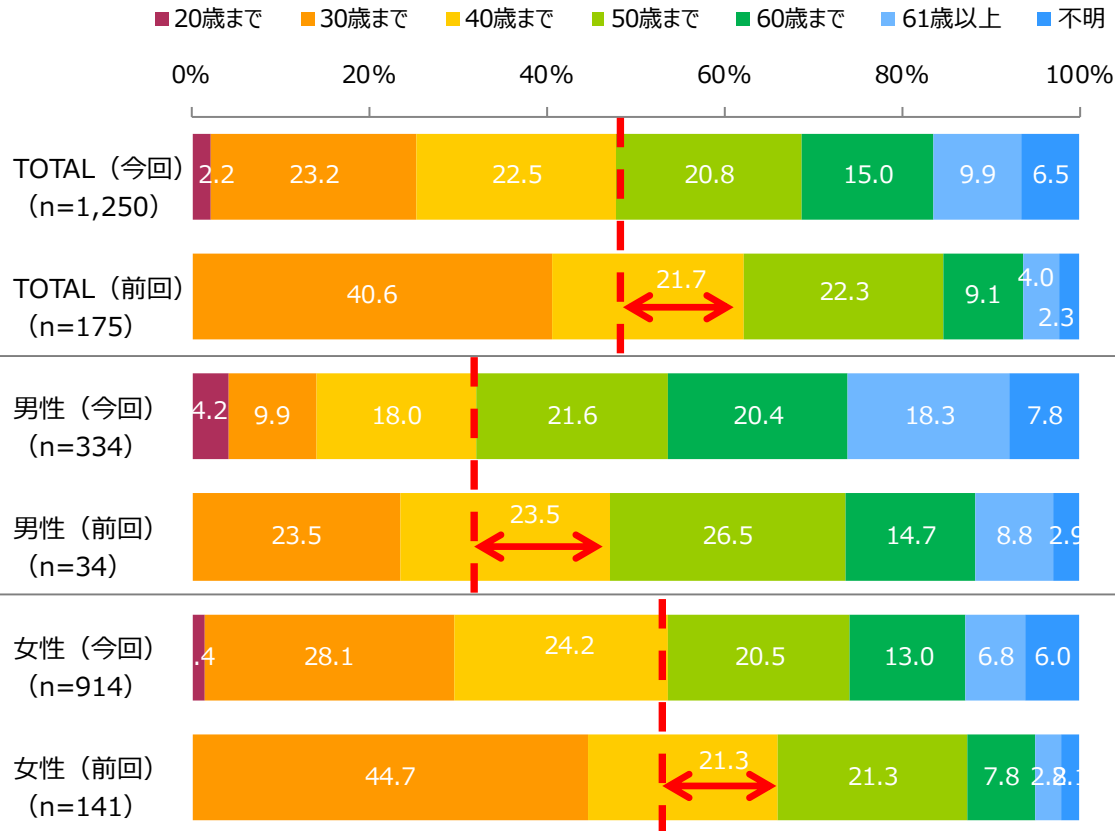
A 美容関連職業を何歳まで続けたいか？

50歳以上まで働きたいという人は、前回調査時点よりも増えている。
また男性・女性とで働きたい年齢は異なっており、
女性の方が長期で働きたい意向は低い。



【美容関連職業を何歳まで続けたいか】（Q33） ※チャート集P149

質問文：あなたは卒業後なろうとしている職業で何歳くらいまで働きたいと思いますか。（SA）



50歳以上まで働きたい計

差分
10.3

※今回調査においては、2サンプルは性別不明

※ 50歳以上まで働きたい計（50歳まで／60歳まで／61歳以上）

A 結婚・出産後も美容関連職業で働きたいと思うか？

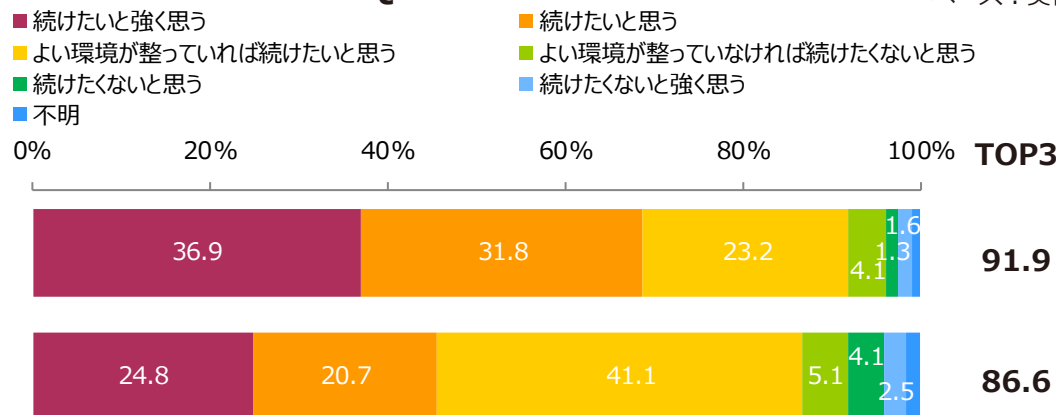
結婚後、妊娠・出産後も美容関連職業を続けたいと思う人は9割程度。
 続けたくないという人は仕事と家庭の両立に不安を感じており、
 職場の環境が整っていなければ継続は難しいと感じている様子。

【結婚後・出産後の美容関連職業継続意向有無】(Q34)

※チャート集P151

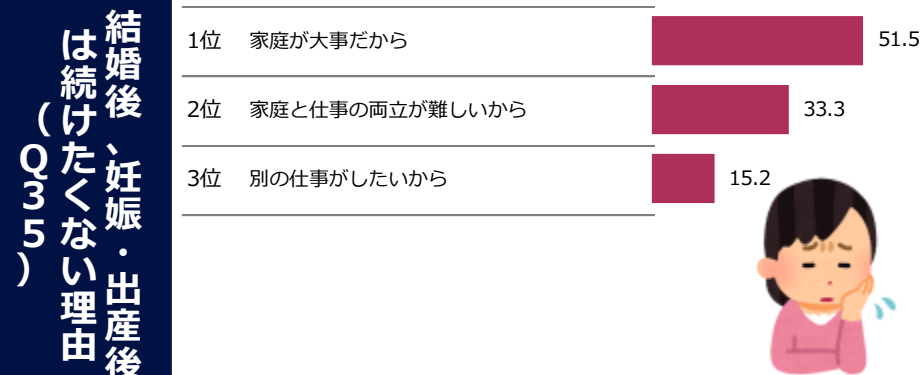
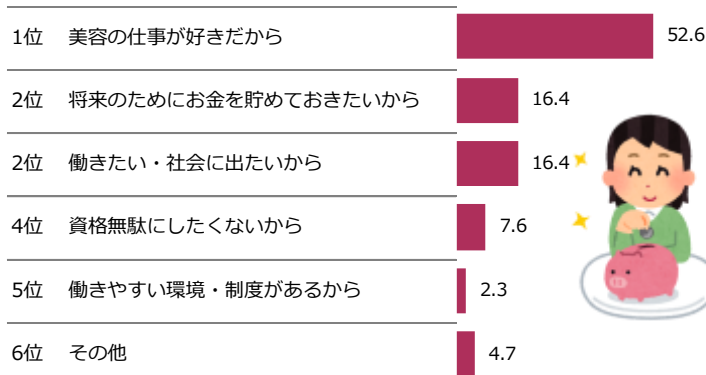
ベース：美容関連職業に就職予定の女性

質問文：就職が決まった美容関連の職業について、結婚後、妊娠・出産後も続けたい、もしくは、続けたくないとお答えになった理由をできる限り詳しくお答えください。
 (FA)



質問文：この先、結婚後、妊娠・出産後も、就職が決まった美容関連の職業を続けたいと思いますか。
 (SA)

※TOP3 (続けたいと強く思う／続けたいと思う／よい環境が整っていれば続けたいと思う)



※「続けたい」「続けたくない」それぞれの理由記載者を母数として計算（「特になし」・無回答者はベースから除外）

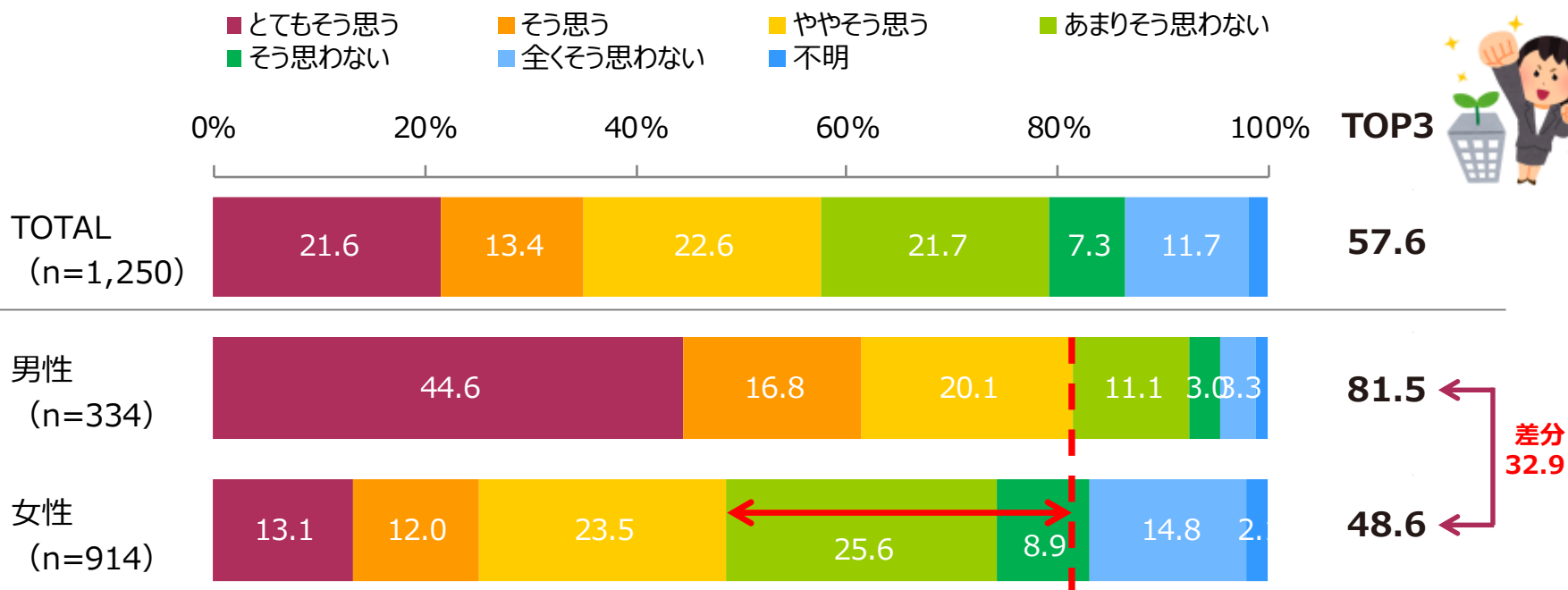
※自由回答内容をコーディング処理して集計

A 将来のサロン経営（独立）意向は？

将来独立してサロン経営を行いたい人は6割程度。
男女で比較すると、男性の8割程度は独立意向をもっており、女性よりもかなり高い結果。

【将来のサロン経営意向有無】（Q39）

※チャート集P166



質問文：将来、独立して自分でサロンを経営したいと思いますか。（SA）